

全日制

県立松伏高等学校（普通科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針

- (1) 第1次選抜は調査書重視、第2次選抜は学力検査及び面接を重視した選抜を行う。
- (2) 調査書の「特別活動等の記録」、特に部活動に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。
- (3) 面接を実施し、受検生の意欲・態度を積極的に評価する。

選抜資料

○学力検査の扱い					[500点]
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年 2年 3年 (1 : 2 : 3)		(270点)	} [400点]
	特別活動等の記録の得点			(100点)	
	その他の項目の得点			(30点)	
○その他の資料	面接				[100点]

一般募集

●第1次選抜（70％を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

①学力検査	②調査書	③面接	④合計
500点	720点	100点	1320点

●第2次選抜（25％を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

⑤学力検査	⑥調査書	⑦面接	⑧合計
500点	400点	200点	1100点

●第3次選抜（5％を入学許可候補者とする）

第1次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、調査書の特別活動等の記録の得点、その他の項目の得点、面接の得点で選抜する。

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（100点）】

以下に該当する場合は得点を与える。

○生徒会活動・学級活動

- ・生徒会長、副会長、書記、会計など
- ・各種委員会委員長、各種委員会副委員長、学級委員など
- ・学校行事等の実行委員長

○部活動

「運動部」

- ・部長、副部長
- ・全国大会出場・関東大会出場・県大会出場・地区大会入賞など

「文化部」

- ・部長・副部長
- ・全国大会等への出場・出展、関東大会等への出場・出展、県大会等への出場・出展、地区大会入賞など

○学校行事

- ・校内行事、校内展覧会等での入賞・入選

【その他の項目の得点（30点）】

○総合的な学習の時間の記録

※特に顕著な活動や実績が認められる場合に得点を与える。

○資格取得等

※英語検定・漢字検定・数学検定等3級以上に限り段階的に得点を与える。ただし、資格授与団体が全国規模のものであること。

○学校以外での文化・芸術・スポーツ・奉仕活動等

※学校以外での上記活動等に対する優れた活動や実績に得点を与える。

第2志望	普通科と情報ビジネスコースの間で、相互に第2志望を認める。
その他	第3次選抜において、通学距離及び通学時間を資料とする。

全日制 県立松伏高等学校（普通科）

全日制**県立松伏高等学校（情報ビジネスコース）****令和7年度入学者選抜****選抜の基本方針**

- (1) 第1次選抜は調査書重視、第2次選抜は学力検査及び面接を重視した選抜を行う。
- (2) 調査書の「特別活動等の記録」、特に部活動に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。
- (3) 面接を実施し、受検生の意欲・態度を積極的に評価する。

選抜資料

○学力検査の扱い					……………	[500点]
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年	2年	3年	(1:2:3) ……	(270点)
	特別活動等の記録の得点				……………	(100点)
	その他の項目の得点				……………	(30点)
					} …… [400点]	
○その他の資料	面接				……………	[100点]

一般募集

●第1次選抜（80％を入学許可候補者とする）

(各資料の配点)

①学力検査	②調査書	③面接	④合計
500点	720点	100点	1320点

●第2次選抜（15％を入学許可候補者とする）

(各資料の配点)

⑤学力検査	⑥調査書	⑦面接	⑧合計
500点	400点	200点	1100点

●第3次選抜（5％を入学許可候補者とする）

第1次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、調査書の特別活動等の記録の得点、その他の項目の得点、面接の得点で選抜する。

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（100点）】

以下に該当する場合は得点を与える。

○生徒会活動・学級活動

- ・生徒会長、副会長、書記、会計など
- ・各種委員会委員長、各種委員会副委員長、学級委員など
- ・学校行事等の実行委員長

○部活動

「運動部」

- ・部長、副部長
- ・全国大会出場・関東大会出場・県大会出場・地区大会入賞など

「文化部」

- ・部長・副部長
- ・全国大会等への出場・出展、関東大会等への出場・出展、県大会等への出場・出展、地区大会入賞など

○学校行事

- ・校内行事、校内展覧会等での入賞・入選

【その他の項目の得点（30点）】

○総合的な学習の時間の記録

※特に顕著な活動や実績が認められる場合に得点を与える。

○資格取得等

※英語検定・漢字検定・数学検定等3級以上に限り段階的に得点を与える。ただし、資格授与団体が全国規模のものであること。

○学校以外での文化・芸術・スポーツ・奉仕活動等

※学校以外での上記活動等に対する優れた活動や実績に得点を与える。

第2志望	普通科と情報ビジネスコースの間で、相互に第2志望を認める。
その他	第3次選抜において、通学距離及び通学時間を資料とする。

全日制 県立松伏高等学校（情報ビジネスコース）

全日制

県立松伏高等学校（音楽科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針

- (1) 学力検査と調査書の記録をバランスよく見る。
(2) 第1次選抜では実技検査の結果を重視する。

選抜資料

○学力検査の扱い					……………	[500点]
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年	2年	3年	(1:2:3) ………	(270点)
	特別活動等の記録の得点				……………	(100点)
	その他の項目の得点				……………	(30点)
					} …… [400点]	
○その他の資料	実技検査				……………	[450点]

一般募集

●第1次選抜（70%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

①学力検査	②調査書	③実技検査	④合 計
500点	500点	630点	1630点

●第2次選抜（30%を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

⑤学力検査	⑥調査書	⑦実技検査	⑧合 計
500点	500点	450点	1450点

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（100点）】

以下に該当する場合は得点を与える。

○生徒会活動・学級活動

- ・生徒会長、副会長、書記、会計など
- ・各種委員会委員長、各種委員会副委員長、学級委員など
- ・学校行事等の実行委員長

○部活動

「運動部」

- ・部長、副部長
- ・全国大会出場・関東大会出場・県大会出場・地区大会入賞など

「文化部」

- ・部長・副部長
- ・全国大会等への出場・出展、関東大会等への出場・出展、県大会等への出場・出展、地区大会入賞など

○学校行事

- ・校内行事、校内展覧会等での入賞・入選

【その他の項目の得点（30点）】

○総合的な学習の時間の記録

※特に顕著な活動や実績が認められる場合に得点を与える。

○資格取得等

※英語検定・漢字検定・数学検定等3級以上に限り段階的に得点を与える。ただし、資格授与団体が全国規模のものであること。

○学校以外での文化・芸術・スポーツ・奉仕活動等

※学校以外での上記活動等に対する優れた活動や実績に得点を与える。

○個人コンクール歴

以下に該当する場合は得点を与える。

- ・ 県規模以上のコンクールの本選出場以上
- ・ 地区大会（予選）入賞（特別賞等も含む）
- ・ 市・町規模のコンクール入賞（特別賞等も含む）
- ・ 民間団体等のコンクール、コンテスト入賞（特別賞等も含む）

※県規模以上のコンクール・・・例えば、彩の国埼玉ピアノコンクール、ピティナピアノコンペティション、日本クラシック音楽コンクール、日本学生音楽コンクール等

第 2 志望	普通科（情報ビジネスコースを除く）への第 2 志望に準ずる志望を認める
その他	なし

全日制 県立松伏高等学校（音楽科）

全日制

県立松山高等学校（普通科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針				
(1) 学力検査と調査書の記録については、学力検査を重視する。 (2) 調査書において「特別活動等の記録」、特に生徒会活動・部活動等に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。				
選抜資料				
○学力検査の扱い [500点]				
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年 2年 3年 1 : 2 : 3	 (270点)	} [390点]
	特別活動等の記録の得点		 (80点)	
	その他の項目の得点		 (40点)	
○その他の資料 なし				
一般募集				
●第1次選抜（70％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合 計
	500点	335点	実施しない	835点
●第2次選抜（29％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合 計
	500点	215点	実施しない	715点
●第3次選抜（1％を入学許可候補者とする）				
第2次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、調査書の特別活動等の記録の得点、その他の項目の得点で選抜する。				
調査書の扱いの詳細				
【特別活動等の記録の得点（80点）】				
下記の内容を、活動の状況や実績に応じて評価する。				
○学級活動・生徒会活動				
生徒会長、生徒会副会長、学校行事等実行委員長、学級委員長、各種委員会委員長、その他評価できるもの				
○部活動(調査書の「5 その他」欄に記載された活動のうち、運動部・文化部に準じて評価できるものを含む)				
以下の区分を目安にして、選手として出場した者の活動実績を評価し、実績に応じて得点を与える。なお、主催団体、予選の有無、大会規模等を考慮する。				
運動部 全国大会出場、関東大会出場、県大会ベスト16以上、県選抜選手等、県大会出場、県大会に準ずる大会に出場、郡市大会で3位以上、各部部長				
文化部 全国大会出場・出展、関東大会出場・出展、県大会出場・出展・入賞、県大会に準ずる大会に出場・出展・入賞、郡市大会での入賞、各部部長				
【その他の項目の得点（40点）】				
○英語検定準2級以上、漢字検定準2級以上、数学検定準2級以上				
○その他顕著なものとして評価できる場合				
第2志望	普通科と理数科の間で、相互に第2志望を認める。			
その他	なし			

選抜の基本方針												
(1) 学力検査と調査書の記録については、学力検査を重視する。 (2) 数学・理科の得点について、傾斜配点する。 (3) 調査書において「特別活動等の記録」、特に生徒会活動・部活動等に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。												
選抜資料												
○学力検査の扱い 傾斜配点（数学・理科） [700点]												
○調査書の扱い 1年 2年 3年 学習の記録の得点 (1 : 2 : 3) (270点) 特別活動等の記録の得点 (80点) その他の項目の得点 (40点) [390点]												
○その他の資料 なし												
一般募集												
●第1次選抜（70％を入学許可候補者とする） (各資料の配点) <table> <tr> <td>①学力検査</td> <td>②調査書</td> <td>③その他</td> <td>④合 計</td> </tr> <tr> <td>700点</td> <td>468点</td> <td>実施しない</td> <td>1168点</td> </tr> </table>					①学力検査	②調査書	③その他	④合 計	700点	468点	実施しない	1168点
①学力検査	②調査書	③その他	④合 計									
700点	468点	実施しない	1168点									
●第2次選抜（30％を入学許可候補者とする） (各資料の配点) <table> <tr> <td>⑤学力検査</td> <td>⑥調査書</td> <td>⑦その他</td> <td>⑧合 計</td> </tr> <tr> <td>700点</td> <td>300点</td> <td>実施しない</td> <td>1000点</td> </tr> </table>					⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合 計	700点	300点	実施しない	1000点
⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合 計									
700点	300点	実施しない	1000点									
調査書の扱いの詳細												
【特別活動等の記録の得点（80点）】 下記の内容を、活動の状況や実績に応じて評価する。 ○学級活動・生徒会活動 生徒会長、生徒会副会長、学校行事等実行委員長、学級委員長、各種委員会委員長、その他評価できるもの ○部活動(調査書の「5 その他」欄に記載された活動のうち、運動部・文化部に準じて評価できるものを含む) 以下の区分を目安にして、選手として出場した者の活動実績を評価し、実績に応じて得点を与える。なお、主催団体、予選の有無、大会規模等を考慮する。 運動部 全国大会出場、関東大会出場、県大会ベスト16以上、県選抜選手等、県大会出場、県大会に準ずる大会に出場、郡市大会で3位以上、各部部長 文化部 全国大会出場・出展、関東大会出場・出展、県大会出場・出展・入賞、県大会に準ずる大会に出場・出展・入賞、郡市大会での入賞、各部部長												
【その他の項目の得点（40点）】 ○英語検定準2級以上、漢字検定準2級以上、数学検定準2級以上 ○その他顕著なものとして評価できる場合												
第2志望		理数科と普通科の間で、相互に第2志望を認める。										
その他		なし										

全日制

県立松山女子高等学校（普通科）

令和7年度入学選抜

選抜の基本方針				
(1) 学力検査と調査書の記録については学力検査を重視する。 (2) 調査書の「特別活動等の記録」では、部活動や生徒会活動に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。				
選抜資料				
○学力検査の扱い				
..... [500点]				
1年 2年 3年				
○調査書の扱い	学習の記録の得点	(1 : 1 : 2)		(180点)
	特別活動等の記録の得点			(70点)
	その他の項目の得点			(10点)
				} [260点]
○その他の資料 なし				
一般募集				
●第1次選抜（80％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合 計
	500点	340点	実施しない	840点
●第2次選抜（20％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合 計
	500点	250点	実施しない	750点
調査書の扱いの詳細				
【特別活動等の記録の得点（70点）】				
○学級活動・生徒会活動				
生徒会長、生徒会副会長、その他生徒会役員、文化祭・体育祭の実行委員長、部活動の部長				
その他評価できるもの				
○部活動				
運動部：全国大会出場、関東大会出場、県大会出場など				
文化部：全国大会出場・出展、関東大会出場・出展、県大会出場・出展など				
○その他				
部活動以外の実績（その他の大会・コンクール等）で評価できるもの				
○調査書の『その他』欄に記載された活動のうち、運動部・文化部に準じて評価できるもの				
【その他の項目の得点（10点）】				
資格取得等				
英語検定準2級以上、漢字検定準2級以上など				
第2志望	なし			
その他	なし			

全日制

県立三郷高等学校（普通科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針

- （１）学力検査と調査書の記録を資料として総合的に評価する。
- （２）調査書の「特別活動等の記録」は、部活動や生徒会活動等に意欲的な取組を重視する。
- （３）面接を実施し、受検生の意欲・態度・姿勢等の積極性を評価する。

選抜資料

○学力検査の扱い					……………	[5 0 0 点]
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年	2年	3年	(1 : 1 : 3)	…………… (2 2 5 点)
	特別活動等の記録の得点					…………… (8 0 点)
	その他の項目の得点					…………… (5 0 点)
						} …… [3 5 5 点]
○その他の資料	面接					…………… [5 0 点]

一般募集

●第1次選抜（70％を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

①学力検査	②調査書	③面 接	④合 計
5 0 0 点	3 5 5 点	1 0 0 点	9 5 5 点

●第2次選抜（30％を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

⑤学力検査	⑥調査書	⑦面 接	⑧合 計
5 0 0 点	5 6 8 点	1 5 0 点	1 2 1 8 点

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（80点）】

○学級活動・生徒会活動・学校行事等について、以下により得点を与える。

- ・生徒会役員
- ・各専門委員会の委員長・副委員長、学級委員長、学校行事の実行委員長・実行副委員長など
- ・学級委員、学年行事の実行委員長・実行副委員長

○部活動について、以下により得点を与える。

〔運動部〕

- ・部活動において努力したと認められる者
- ・部長、副部長等
- ・県選抜選手、地区選抜選手
- ・郡・市大会に出場
- ・郡・市大会1位～3位入賞
- ・学校総体・県民大会・新人大会での県大会に出場
- ・上記大会を経て、関東大会以上に出場

〔文化部〕

- ・部活動において努力したと認められる者
- ・部長、副部長等
- ・郡・市大会、地区展に出場・出品
- ・郡・市大会、地区展入賞
- ・中学生主大会・主展覧会・新人大会での県大会出場・出品
- ・中学生主体会・主展覧会での関東大会に出場・出品以上、もしくは、県展覧会で特選等上位入賞

○調査書の「５ その他」欄に記載された活動のうち、運動部・文化部に準じて評価できるものに対して得点を与える。

【その他の項目の得点（５０点）】

○資格取得

以下の資格を取得している場合に得点を与える。

英検４級以上、漢検４級以上、数検４級以上、柔道・剣道有段者、珠算３級以上

文科省認定硬筆・毛筆書写検定４級以上、ワープロ検定４級以上、電卓検定３級以上

資格授与団体が全国規模の資格は、取得級により段階的に点数を与える。

第２志望	なし
その他	なし

全日制 県立三郷高等学校（普通科）

全日制

県立三郷北高等学校（普通科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針				
(1) 第1次選抜においては、学力検査と調査書の記録に大きな差を設けずに選抜することとし、第2次選抜においては、調査書の記録と面接を重視した選抜を行う。 (2) 中学校における部活動や生徒会活動及び地域の諸活動に積極的に取り組んだ実績を重視する。 (3) 面接を実施し、学習及び進路実現への意欲・態度を評価する。				
選抜資料				
○学力検査の扱い [500点]				
1年 2年 3年				
○調査書の扱い	学習の記録の得点	(1 : 2 : 3)		(270点)
	特別活動等の記録の得点			(120点)
	その他の項目の得点			(40点)
				} [430点]
○その他の資料	面接			 [50点]
一般募集				
●第1次選抜（80％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③面接	④合計
	500点	430点	50点	980点
●第2次選抜（17％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦面接	⑧合計
	500点	860点	100点	1460点
●第3次選抜（3％を入学許可候補者とする）				
第1次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、調査書の特別活動等の記録の得点・その他の項目の得点・面接の得点で選抜する。				
調査書の扱いの詳細				
【特別活動等の記録の得点（120点）】				
○学級活動・生徒会活動				
生徒会長・副会長、生徒会本部役員、学級委員、専門委員会委員長・副委員長など				
○学校行事				
実行委員長、持久走大会3位以内など				
○部活動				
部長・副部長、県・地区・市内代表選手、選抜選手、県大会出場など				
○調査書の「5その他」欄に記載された活動のうち、地域における諸活動（校外におけるスポーツ活動など）など部活動に準じて評価できるものは同様に評価する。				
【その他の項目の得点（40点）】				
○資格取得				
英検、漢検、数検、硬筆・毛筆検定4級以上、ワープロ検定3級以上など、段階的に評価する。				
第2志望	なし			
その他	第3次選抜において、通学距離及び通学時間を資料とする。 外国人特別選抜を実施する。			

全日制

県立三郷工業技術高等学校（機械科・電子機械科・電気科・情報技術科・情報電子科共通）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針				
(1) 第1次選抜では学力検査、調査書から総合的に選抜する。第2次選抜では学力検査を重視する。				
(2) 調査書では学習の記録に加え、部活動や生徒会活動、資格取得への積極的な取り組みを評価する。				
選抜資料				
○学力検査の扱い		…………… [500点]		
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年 2年 3年 (1 : 2 : 2)	…………… (225点)	} …… [415点]
	特別活動等の記録の得点		…………… (100点)	
	その他の項目の得点		…………… (90点)	
○その他の資料		なし		
一般募集				
●第1次選抜（80％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合 計
	500点	457点	実施しない	957点
●第2次選抜（20％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合 計
	500点	415点	実施しない	915点
調査書の扱いの詳細				
【特別活動等の記録の得点（100点）】				
○学級・生徒会活動：生徒会会長、生徒会副会長、各種委員長、各種副委員長、学級委員長など				
○学校行事：団長、実行委員長又はこれに準ずるもの				
○その他（校内における教育活動）				
運動部：部長、副部長、地区選抜メンバー又はこれに準ずるもの				
県大会出場以上、地区大会出場又はこれに準ずる大会に出場した場合など				
文化部：部長、副部長、又はこれに準ずるもの				
県大会出展以上、地区大会出展又はこれに準ずる大会に出展した場合など				
【その他の項目の得点（90点）】				
○総合的な学習の時間の記録 ※特に顕著な活動がある場合に得点を与える。				
○資格取得				
※各種資格等を取得している場合に得点を与える。				
例 英検5級以上、漢検5級以上、数検5級以上、アマチュア無線4級以上 など				
○各種コンテスト・校外でのスポーツ活動・文化活動・ボランティア活動等				
※優れた活動や実績がある場合に得点を与える。				
例 発明創意くふう展、郷土を描く児童生徒美術展、クラブチームでの活動 など				
第2志望	全ての学科において、相互に第2志望を認める。			
その他	なし			

全日制

県立宮代高等学校（普通科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針				
(1) 第1次選抜においては、学力検査と調査書の記録に大きな差を設けずに選抜することとし、第2次選抜及び第3次選抜においては調査書の記録を重視した選抜を行う。 (2) 調査書の「特別活動等の記録」の中で、特に部活動に積極的に取り組んだ者を評価する。 (3) 面接を実施し、受検生の意欲や態度を積極的に評価する。				
選抜資料				
○学力検査の扱い				
..... [500点]				
○調査書の扱い 1年 2年 3年 学習の記録の得点 (1 : 1 : 2) (180点) 特別活動等の記録の得点 (100点) その他の項目の得点 (20点) [300点]				
○その他の資料				
面接				
..... [50点]				
一般募集				
●第1次選抜（70％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③面接	④合計
	500点	495点	50点	1045点
●第2次選抜（25％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦面接	⑧合計
	500点	750点	50点	1300点
●第3次選抜（5％を入学許可候補者とする）				
第2次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、調査書の特別活動等の記録の得点、その他の項目の得点、面接の得点で選抜する。				
調査書の扱いの詳細				
【特別活動等の記録の得点（100点）】				
○学級活動・生徒会活動				
生徒会長、生徒会副会長、生徒会役員、学級委員、各種実行委員会委員長				
○部活動				
部長、副部長				
団体競技の場合は、レギュラーまたは登録選手を配慮する				
運動部：郡市大会または地区大会出場 県大会出場 県大会ベスト8以上				
県・地区・市内代表選手または選抜選手				
運動活動において、特に優れた技能を有する者、積極的に活動した者				
文化部：郡市大会または地区レベルで評価を受けた者 県大会レベルで評価を受けた者				
文化活動において、特に優れた技能を有する者、積極的に活動した者				
○校外活動等において顕著な活動がある場合に得点を与える				
【その他の項目の得点（20点）】				
○以下の資格を所有している場合に段階的に得点を与える				
英検4級以上、漢検4級以上、数検4級以上、ワープロ検定3級以上、珠算2級以上など				
第2志望	なし			
その他	第3次選抜において、通学距離及び通学時間を資料とする。			

全日制

県立妻沼高等学校（普通科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針

- (1) 学力検査と調査書の記録に大きな差を設けずに選抜する。
- (2) 面接を実施し、受検生の意欲・態度を積極的に評価する。
- (3) 調査書の「特別活動等の記録」の記載において、特に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。

選抜資料

○学力検査の扱い					……………	[5 0 0 点]
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年	2年	3年	(1 : 1 : 2)	…………… (1 8 0 点)
	特別活動等の記録の得点					…………… (5 0 点)
	その他の項目の得点					…………… (2 0 点)
						} …… [2 5 0 点]
○その他の資料	面接					…………… [1 5 0 点]

一般募集

●第1次選抜（60％を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

①学力検査	②調査書	③面 接	④合 計
5 0 0 点	5 0 0 点	1 5 0 点	1 1 5 0 点

●第2次選抜（40％を入学許可候補者とする）

（各資料の配点）

⑤学力検査	⑥調査書	⑦面 接	⑧合 計
5 0 0 点	2 5 0 点	1 5 0 点	9 0 0 点

調査書の扱いの詳細

【特別活動等の記録の得点（50点）】

○学級活動・生徒会活動・学校行事

以下の区分により得点を与える。

- ・区分A 生徒会本部役員
- ・区分B 生徒会議長、各種委員会委員長、各種実行委員会委員長
校内体育大会・水泳大会・マラソン大会の個人で8位以内の者
- ・区分C 学級委員、生徒会副議長、各種委員会副委員長、各種実行委員会副委員長
音楽祭指揮者・伴奏者
- ・区分D 校内作品展入賞者

○部活動等

以下の区分により、レギュラー及び登録選手に得点を与える。

- ・区分A 全国または全国規模のコンクール・展覧会等に出場・出品した者
関東大会または関東規模のコンクール・展覧会等で入賞した者
- ・区分B 関東大会または関東規模のコンクール・展覧会等に出場・出品した者
県大会または県規模のコンクール・展覧会等で入賞した者
- ・区分C 県大会または県規模のコンクール・展覧会等に出場・出品した者
- ・区分D 郡市大会または郡市規模のコンクール・展覧会等で入賞した者
部長
- ・区分E 郡市大会または郡市規模のコンクール・展覧会等に出場・出品した者
副部長、郡市大会MVPの者

【その他の項目の得点（20点）】

○総合的な学習の時間の記録

特に顕著な活動がある場合に得点を与える。

○資格取得等

以下の資格を取得している場合に得点を与える。

- ・英検、漢検、数検、書写検定、珠算・暗算、パソコン検定、ワープロ検定などで5級以上
- ・武道有段者、書道有段者など

・ 善行（教育委員会、警察等公的機関による表彰）	
第 2 志 望	なし
その他	外国人特別選抜を実施する。

全日制 県立妻沼高等学校（普通科）

全日制

県立八潮南高等学校（普通科・商業科・情報処理科共通）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針				
(1) 学力検査と調査書の記録をバランスよく評価する。				
(2) 面接を実施し、受検生の意欲や態度等を積極的に評価する。				
(3) 調査書の「特別活動等の記録」を重視する。				
選抜資料				
○学力検査の扱い		…………… [500点]		
○調査書の扱い	学習の記録の得点	1年 2年 3年 (1 : 1 : 2)	…………… (180点)	} …… [280点]
	特別活動等の記録の得点		…………… (70点)	
	その他の項目の得点		…………… (30点)	
○その他の資料 面接		…………… [50点]		
一般募集				
●第1次選抜（70％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③面接	④合計
	500点	364点	50点	914点
●第2次選抜（30％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦面接	⑧合計
	500点	392点	70点	962点
調査書の扱いの詳細				
【特別活動等の記録の得点（70点）】				
○学級会活動 学級委員（長）、その他評価できるもの				
○生徒会活動 生徒会長・副会長、生徒会本部役員、専門委員会委員長・副委員長、その他評価できるもの				
○学校行事 実行委員会（各行事）委員長・副委員長、校内大会入賞等、その他評価できるもの				
○その他 ※主に中学校内の部活動や諸活動での実績や活動状況を評価する。 運動部：全国大会出場、関東大会出場、県大会出場、地区大会出場、県選抜選手、地区選抜選手等 文化部：全国大会出場・出展、関東大会等への出場・出展、予選会のある県大会出場・出展等 ◆『5その他』欄に記載された校外活動のうち、運動部・文化部に準じて評価できるもの (地域のクラブ活動、ボランティア活動等)				
【その他の項目の得点（30点）】				
○資格取得等 以下の資格等を有している場合に得点を与える。 英語検定、漢字検定、数学検定、珠算・暗算検定、パソコン検定等				
第2志望	全ての学科において、相互に第2志望を認める。			
その他	なし			

全日制

県立吉川美南高等学校（総合学科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針				
(1) 学力検査と調査書の記録に大きな差を設けずに選抜する。 (2) 調査書において、特別活動等の記録の得点とその他の項目の得点を評価する。				
選抜資料				
○学力検査の扱い				
				………… [500点]
○調査書の扱い 1年 2年 3年 (1 : 2 : 3) 学習の記録の得点 …… (270点) 特別活動等の記録の得点 …… (70点) その他の項目の得点 …… (60点)				
				…… [400点]
○その他の資料 なし				
一般募集				
●第1次選抜（70％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合 計
	500点	400点	実施しない	900点
●第2次選抜（30％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合 計
	500点	600点	実施しない	1100点
調査書の扱いの詳細				
【特別活動等の記録の得点（70点）】				
○学級活動・生徒会活動 以下の内容により得点を与える。				
・生徒会役員、各種委員会委員、学級委員、その他評価できるもの				
○部活動 以下の内容により得点を与える。				
・運動部：全国大会出場、関東大会出場、県大会ベスト16以上、県大会出場、郡市大会又はこれに準ずる大会への出場				
・文化部：全国大会への出場・出展、関東大会への出場・出展、県大会等（予選会等を経たものに限る）への出場・出展				
・部長・副部長等その他評価できるもの				
【その他の項目の得点（60点）】				
○資格取得等 以下の資格（授与団体が全国規模であること）を取得している場合に得点を与える。				
・英語検定（5級以上）、漢字検定（5級以上）、数学検定（5級以上）、珠算検定（3級以上）、柔道・剣道（1級以上）等				
○部活動以外での活動において評価できるもの				
第2志望	なし			
その他	なし			

全日制

県立与野高等学校（普通科）

令和7年度入学選抜

選抜の基本方針																												
(1) 第1次選抜では、学力検査の結果にやや比重をおいて選抜する。第2次選抜では、学力検査の結果をより重視した選抜をする。 (2) 調査書の「特別活動等の記録」では、特に生徒会活動や部活動に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。																												
選抜資料																												
○学力検査の扱い [500点]																												
○調査書の扱い <table border="0"> <tr> <td></td> <td></td> <td>1年</td> <td>2年</td> <td>3年</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>学習の記録の得点</td> <td>(1 : 2 : 3)</td> <td>.....</td> <td>(270点)</td> <td></td> <td rowspan="3">}</td> <td rowspan="3">[370点]</td> </tr> <tr> <td>特別活動等の記録の得点</td> <td></td> <td>.....</td> <td>(76点)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の項目の得点</td> <td></td> <td>.....</td> <td>(24点)</td> <td></td> </tr> </table>							1年	2年	3年			学習の記録の得点	(1 : 2 : 3)		(270点)		}	[370点]	特別活動等の記録の得点			(76点)		その他の項目の得点			(24点)	
		1年	2年	3年																								
学習の記録の得点	(1 : 2 : 3)		(270点)		}	[370点]																						
特別活動等の記録の得点			(76点)																									
その他の項目の得点			(24点)																									
○その他の資料 なし																												
一般募集																												
●第1次選抜（70％を入学許可候補者とする） <table border="1"> <tr> <td>(各資料の配点)</td> <td>①学力検査</td> <td>②調査書</td> <td>③その他</td> <td>④合 計</td> </tr> <tr> <td></td> <td>500点</td> <td>370点</td> <td>実施しない</td> <td>870点</td> </tr> </table>					(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合 計		500点	370点	実施しない	870点														
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合 計																								
	500点	370点	実施しない	870点																								
●第2次選抜（30％を入学許可候補者とする） <table border="1"> <tr> <td>(各資料の配点)</td> <td>⑤学力検査</td> <td>⑥調査書</td> <td>⑦その他</td> <td>⑧合 計</td> </tr> <tr> <td></td> <td>500点</td> <td>215点</td> <td>実施しない</td> <td>715点</td> </tr> </table>					(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合 計		500点	215点	実施しない	715点														
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合 計																								
	500点	215点	実施しない	715点																								
調査書の扱いの詳細																												
【特別活動等の記録の得点（76点）】 以下の区分により得点を加算する。 ○生徒会活動・学校行事・学級活動 生徒会長、生徒会副会長、その他生徒会役員、各種委員長、各種副委員長 ○部活動 運動部：全国大会出場、関東大会出場、県大会出場、選抜選手、部長、副部長など 文化部：全国大会出場・出展、関東大会出場・出展、県大会出場・出展、部長、副部長など ※調査書の「5その他」欄に記載された活動のうち、運動部・文化部に準じて評価できるもの 【その他の項目の得点（24点）】 ○資格取得等 英語検定、漢字検定、数学検定等3級以上について級によって得点を与える。																												
第2志望	なし																											
その他	なし																											

全日制

県立寄居城北高等学校（総合学科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針				
(1) 調査書の「学習の記録」は、3年次に重きを置いて評価する。 (2) 第1次選抜では、学力検査と調査書の記録をバランスよく評価する。 (3) 第2次選抜では、調査書の記録を重視して選抜する。				
選抜資料				
○学力検査の扱い [500点]				
1年 2年 3年				
○調査書の扱い	学習の記録の得点	(1 : 1 : 3)		(225点)
	特別活動等の記録の得点			(40点)
	その他の項目の得点			(35点)
				} [300点]
○その他の資料 なし				
一般募集				
●第1次選抜（80％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合 計
	500点	500点	実施しない	1000点
●第2次選抜（20％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合 計
	500点	600点	実施しない	1100点
調査書の扱いの詳細				
【特別活動等の記録の得点（40点）】				
○学級活動 学級委員、委員長 ※学年ごとに評価する。				
○生徒会活動 会長、副会長、書記、会計				
○委員会活動 委員長、副委員長				
○校内活動 特に顕著なものがあれば評価する。				
○部活動 部長、副部長、選抜選手				
全国大会、関東大会、県大会（展）ベスト8位以上、県大会（展）出場、その他郡市大会（展）等において顕著なものがあれば評価する。				
※同一種目の結果については、最もよいものを評価する。				
【その他の項目の得点（35点）】				
○資格等 英語検定、漢字検定、数学検定等の級位及び武道等の段位等について評価する。				
※同種の検定結果については上位を評価する。				
○ボランティア活動 活動内容、活動場所、活動日数を評価の対象とする。				
○クラブチームなどでの顕著な活躍 活動内容・成績などを評価の対象とする。				
※特別活動等の記録の得点と重ならないものとする。				
第2志望		なし		
その他		なし		

全日制

県立和光国際高等学校（普通科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針				
(1) 学力検査を重視する。 (2) 調査書においては、「学習の記録の得点」と、それ以外の得点との割合を5：2とする。 (3) 受検生一人一人の学力をより適正に評価するため、数学及び英語の学力検査において学校選択問題を実施する。				
選抜資料				
○学力検査の扱い [500点]				
1年 2年 3年				
○調査書の扱い	学習の記録の得点	(1：1：3)	 (225点)	} [315点]
	特別活動等の記録の得点		 (70点)	
	その他の項目の得点		 (20点)	
○その他の資料 なし				
一般募集				
●第1次選抜（60％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合 計
	500点	334点	実施しない	834点
●第2次選抜（38％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合 計
	500点	217点	実施しない	717点
●第3次選抜（2％を入学許可候補者とする）				
第2次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、特別活動等の記録・その他の項目の得点で選抜する。				
調査書の扱いの詳細				
【特別活動等の記録の得点（70点）】				
○学級活動 学級委員、またはそれに準ずる委員の経験を評価する。				
○生徒会活動 生徒会役員等の経験を評価する。				
○学校行事 学校行事の実行委員長等の経験を評価する。				
○部活動 全国、関東、県大会・展への出場・出展を評価する。 部の中心となって活躍した経験等を評価する。				
○その他 部活動以外での全国、関東、県大会・展への出場・出展を評価する。				
【その他の項目の得点（20点）】				
○資格取得 *以下の資格を取得している場合に得点を与える。 ・英語検定準2級以上 ・漢字検定準2級以上 ・数学検定準2級以上				
第2志望	普通科と外国語科の間で、相互に第2志望を認める。			
その他	外国人特別選抜を実施する。			

全日制

県立和光国際高等学校（外国語科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針				
(1) 学力検査を重視する。 (2) 学力検査の英語の得点については傾斜配点する。 (3) 調査書においては、「学習の記録の得点」と、それ以外の得点との割合を5：2とする。 (4) 受検生一人一人の学力をより適正に評価するため、数学及び英語の学力検査において学校選択問題を実施する。				
選抜資料				
○学力検査の扱い	傾斜配点（英語）			………… [600点]
○調査書の扱い	1年 2年 3年 学習の記録の得点 (1：1：3) …… (225点) 特別活動等の記録の得点 …… (70点) その他の項目の得点 …… (20点)			} …… [315点]
○その他の資料	なし			
一般募集				
●第1次選抜（80％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合 計
	600点	400点	実施しない	1000点
●第2次選抜（20％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合 計
	600点	258点	実施しない	858点
調査書の扱いの詳細				
【特別活動等の記録の得点（70点）】				
○学級活動				
学級委員、またはそれに準ずる委員の経験を評価する。				
○生徒会活動				
生徒会役員等の経験を評価する。				
○学校行事				
学校行事の実行委員長の経験を評価する。				
○部活動				
全国、関東、県大会・展への出場・出展を評価する。				
部の中心となって活躍した経験等を評価する。				
○その他				
部活動以外での全国、関東、県大会・展への出場・出展を評価する。				
【その他の項目の得点（20点）】				
○資格取得				
*以下の資格を取得している場合に得点を与える。				
・英語検定準2級以上 ・漢字検定準2級以上 ・数学検定準2級以上				
第2志望	普通科と外国語科の間で、相互に第2志望を認める。			
その他	外国人特別選抜を実施する。			

全日制

県立鷲宮高等学校（普通科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針				
(1) 学力検査と調査書の記録をバランスよく見て選抜する。 (2) 面接を実施し、受検生の意欲・態度を積極的に評価する。 (3) 部活動に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。				
選抜資料				
○学力検査の扱い [500点]				
○調査書の扱い 1年 2年 3年 (1 : 1 : 2) (180点) (70点) (50点)				
} [300点]				
○その他の資料 面接 [100点]				
一般募集				
●第1次選抜（70％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③面接	④合計
	500点	600点	100点	1200点
●第2次選抜（20％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦面接	⑧合計
	500点	300点	100点	900点
●第3次選抜（10％を入学許可候補者とする）				
第2次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、調査書の「特別活動等の記録」、「その他の項目」と「面接」の得点で選抜する。				
調査書の扱いの詳細				
【特別活動等の記録の得点（70点）】				
○学級活動・生徒会活動・学校行事（例えば、以下の項目により得点を加算する）				
・生徒会長など ・各種委員会委員長 ・学級委員又はこれに準ずるもの ・その他評価できるもの				
○部活動（例えば、以下の項目により得点を加算する）				
運動部：全国大会出場、関東大会出場、県大会ベスト16以上、県大会出場、 都市大会又はこれに準ずる大会に出場した場合、部活動内役職など 文化部：全国大会等への出場・出展、関東大会等への出場・出展、 県大会等（予選会等を経たものに限る）への出場・出展、部活動内役職など				
【その他の項目の得点（50点）】				
○学校外のスポーツ活動、文化活動について、評価できるものについては得点を与える。				
○資格取得等（以下の資格を取得している場合に得点を与える）				
英語検定、漢字検定、数学検定、剣道・柔道の有段など				
第2志望	なし			
その他	第3次選抜において、通学距離及び通学時間を資料とする。			

全日制

県立蕨高等学校（普通科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針				
(1) 学力検査を重視する。 (2) 調査書の「特別活動等の記録」で実績を残した者の選抜に配慮する。 (3) 受検生の能力をより適正に測るため、数学と英語の学力検査は学校選択問題で実施する。				
選抜資料				
○学力検査の扱い				
..... [500点]				
○調査書の扱い 学習の記録の得点 1年 2年 3年 (1 : 1 : 2) 特別活動等の記録の得点 その他の項目の得点 (180点) (100点) (10点) } [290点]				
○その他の資料 なし				
一般募集				
●第1次選抜（60％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合 計
	500点	335点	実施しない	835点
●第2次選抜（38％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合 計
	500点	215点	実施しない	715点
●第3次選抜（2％を入学許可候補者とする）				
第2次選抜における合計得点の一定の順位の者を対象に、「特別活動等の記録」の得点で選抜する。				
調査書の扱いの詳細				
【特別活動等の記録の得点（100点）】				
○部活動 運動部 全国大会出場、関東大会出場、県大会出場、郡市大会上位入賞 等				
※上位の大会については予選等を経たものに限る。レギュラーとして出場したものを評価する。				
文化部 全国大会出場・出展、関東大会出場・出展、県大会等出場・出展・入賞 等				
※予選を経たものに限る。団体の場合は当該大会で出場したメンバーを評価する。				
○調査書の「5その他」欄に記入された活動で、運動部、文化部に準じて評価できるもの				
○生徒会活動等 生徒会長、生徒会副会長、各種委員会委員長、その他評価できる活動				
【その他の項目の得点（10点）】				
○取得資格等 英検（日本英語検定協会）準2級以上、漢検（日本漢字能力検定協会）2級以上、				
数検（日本数学検定協会）準2級以上、柔道段位、剣道段位 等				
○その他顕著な活動				
第2志望	なし			
その他	外国人特別選抜を実施する。			

全日制

県立蕨高等学校（外国語科）

令和7年度入学者選抜

選抜の基本方針				
(1) 学力検査を重視する。 (2) 調査書の「特別活動等の記録」で実績を残した者の選抜に配慮する。 (3) 英語に積極的に取り組んだ者の選抜に配慮する。 (4) 受検生の能力をより適正に測るため、数学と英語の学力検査は学校選択問題で実施する。				
選抜資料				
○学力検査の扱い [500点]				
○調査書の扱い 学習の記録の得点 1年 2年 3年 (1 : 1 : 2) 特別活動等の記録の得点 その他の項目の得点 (180点) (100点) (30点) } [310点]				
○その他の資料 なし				
一般募集				
●第1次選抜（60％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	①学力検査	②調査書	③その他	④合 計
	500点	335点	実施しない	835点
●第2次選抜（40％を入学許可候補者とする）				
(各資料の配点)	⑤学力検査	⑥調査書	⑦その他	⑧合 計
	500点	215点	実施しない	715点
調査書の扱いの詳細				
【特別活動等の記録の得点（100点）】				
○部活動 運動部 全国大会出場、関東大会出場、県大会出場、郡市大会上位入賞 等 ※上位の大会については予選等を経たものに限る。レギュラーとして出場したものを評価する。 文化部 全国大会出場・出展、関東大会出場・出展、県大会等出場・出展・入賞 等 ※予選を経たものに限る。団体の場合は当該大会で出場したメンバーを評価する。				
○調査書の「5その他」欄に記入された活動で、運動部、文化部に準じて評価できるもの				
○生徒会活動等 生徒会長、生徒会副会長、各種委員会委員長、その他評価できる活動				
【その他の項目の得点（30点）】				
○取得資格等 英検（日本英語検定協会）準2級以上、漢検（日本漢字能力検定協会）2級以上、 数検（日本数学検定協会）準2級以上、柔道段位、剣道段位 等				
○英語を使った活動 中学校英語弁論大会 スピーチコンテスト 等				
○その他顕著な活動				
第2志望	なし			
その他	外国人特別選抜を実施する。			